

令和4年度 文部科学省委託事業

研究報告会 (2次案内)

高等学校段階の病気療養中等の生徒に対する ICTを活用した遠隔教育の調査研究事業

日時：令和5年3月3日(金) 15:00~16:40

参加方法：会場参加・オンライン参加のハイブリッド方式

- 会場 京都市総合教育センター
 - オンライン ミーティングID 211 075 5565
(Zoom) パスコード sympo0303
- ※会場参加は事前申し込みが必要です。(定員50名)
※オンラインは一般公開です。
※詳しくは裏面をご参照ください。



問い合わせ先 京都市立桃陽総合支援学校 TEL: 075-641-2634

研究報告会 内容

● 事業概要について

文部科学省より当校が委託を受けている「高等学校段階の病気療養中等の生徒に対するICTを活用した遠隔教育の調査研究事業」の概要について報告いたします。

● 成果報告

京都市立桃陽総合支援学校 医教連携コーディネーター 篠原 淳子

病気療養中の高校生に対する円滑な教育支援を進めるためには関係機関の連携が必要です。長期療養する高校生が、学校や仲間から孤立せずにつながり続けることで、治療意欲や、復学への安心感にもつながります。関係機関の連携を進めるためにはコーディネート機能が重要です。直近6年間の事例も交えながら、遠隔教育により単位が認められた高校生や保護者様の声などもご紹介いたします。

● シンポジウム

高等学校段階の病気療養中等の生徒の学習支援について、それぞれの立場からお話ししていただきます。

「医療の立場から」

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学 学内講師

宮地 充

「高等学校教育の立場から」

京都市立京都工学院高等学校 校長

大窪 英行

「有識者から」

京都女子大学発達教育学部教育学科 教授

滝川 国芳

● 長期入院療養中の高校生の学習継続に関するガイドブック 完成報告

長期療養を余儀なくされた高校生が学習を継続するためには、医療・教育・行政との連携が不可欠です。相談窓口や、連携の進め方等、事例を交えたガイドブックが完成しましたので、ご紹介いたします。

研究報告会 参加案内

会場参加を希望される方へ

会場参加	事前申し込みが必要です。 以下にご記入の上、2月20日（月）までにEメールまたはFAXにてお送りください。 ※定員(50名)を超えた際は先着順とさせていただきます。 定員に達した場合のみ、お申し込みいただいた連絡先にお知らせいたします。		
住所			
氏名			
所属(任意)			
連絡先	電話番号	<input type="checkbox"/>	-
定員に達した際の連絡先に☑をお願いします。	Eメール	<input type="checkbox"/>	@

FAX 送付先 075-641-2648
Eメール toyo-y@edu.city.kyoto.jp

京都市立桃陽総合支援学校 行

オンラインで参加を希望される方へ

オンライン 配信参加 (Zoom)	事前申し込みは必要ありません。 ミーティングID：211 075 5565 パスコード：sympo0303 ※当日の14:30から入室可能です。 一般公開しておりますので、自由にご参加ください。	
-------------------------	--	---

問い合わせ先

京都市立桃陽総合支援学校

TEL 075-641-2634

会場

京都市総合教育センター

〒600-8023 京都市下京区河原町通仏光寺西入

※会場には駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用ください。

- 市バス「四条河原町」下車 徒歩3分
- 阪急京都本線「京都河原町駅」下車 徒歩3分
- 京阪本線「祇園四条駅」下車 徒歩9分



京都市総合教育センターの入口は南側です。